

令和7年度 働く人のゲートキーパー研修(自殺予防対応力向上研修)

実施要領

1 目的

府内では、令和6年に352人が自死で亡くなるという痛ましい状況がある。特に40～50代の働く世代の自殺死亡率^{*1}は他の年齢層に比して高く、健康不調、経済・生活問題、労働問題が自殺のリスクを高めることが明らかとなっている^{*2}。

また、令和6年の精神障害の労災補償状況(全国)は、請求件数は3,780件で、そのうち「自殺」にかかる件数は令和6年202件にも上り、職場においても「自殺」の防止対策は喫緊の課題である。

上記より、働く世代が健康不調や「自殺」に至る前に、事業場(含む産業医などの産業保健スタッフ)や労働者が自死自殺への理解を深め、希死念慮を抱えた方へ関わり方を学ぶ研修を行うこととする。

^{*1}自殺死亡率:10万人あたりの自殺者数をしめす指標

^{*2}出典:厚生労働省「地域における自殺統計」

2 日時・内容 ※2回連続講座とする。

(第1回) 基礎編

- ・日 時: 令和7年12月4日(木)14時から15時15分(後半15分は質疑応答)
- ・テーマ: 「働く人の精神疾患とその治療」
- ・講 師: 合同会社Work代表社員・精神科医 岸 信之 先生

(第2回) 実践編

- ・日 時: 令和7年12月10日(水)14時から15時15分(後半15分は質疑応答)
- ・テーマ: 「『職場で辞めたい、消えてしまいたい』という話にどう対応するか」
- ・講 師: 合同会社Work代表社員・精神科医 伊佐将人 先生

3 開催

Zoomによるオンライン配信

4 対象・定員

企業・事業所の事業主・職員、産業保健スタッフ、労災人事担当者等 約50名程度(各回)

5 申込・期限

下記の申込フォームから各回申込み(単回参加も可能)

(第1回) ×切 11月27日(木)中

<https://forms.office.com/r/mbSW0BT5ab>

(基礎編申込 QR)



(第2回) ×切 12月3日(水)中

<https://forms.office.com/r/V5eLtqL7V2>

(実践編申込 QR)



6 主催・問合せ先

京都府健康福祉部地域福祉推進課 生活困窮自殺対策推進係 075-414-4628

7 共催

京都産業保健総合支援センター